

【LINEマンガ】『文学処女』実写ドラマの主演が森川葵・城田優に決定、9月9日より情感あふれる“遅咲きの恋の話”を放送開始

2018.08.07 LINEマンガ

原作を忠実に再現した2人のキービジュアルを公開

主題歌はSonar Pocketの新曲「君の名前」に

LINE Digital Frontier株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が運営する電子コミックサービス「LINEマンガ」<https://manga.line.me/> で連載中のLINEマンガ編集部オリジナル作品『文学処女』（読み：ぶんがくしよじょ、作：中野まや花）の実写ドラマ化において、月白鹿子役に森川葵・加賀屋朔役に城田優のダブル主演が決定、さらに放送開始日が9月9日に決定いたしましたので、お知らせいたします。

■ドラマ「文学処女」公式サイト <https://www.mbs.jp/bungakushojo/>



本ドラマは、LINEマンガ編集部のオリジナル作品『文学処女』を原作として、恋を知らない女・文芸編集部の月白鹿子と、恋ができない男・人気小説家の加賀屋朔の歪な関係から生まれる遅咲きの恋の様子を描いた作品です。監督に日本音楽界を牽引してきた“映像の奇才”スミス、脚本および制作にソケットを起用し、MBS/TBS「ドラマイズム」にて9月9日*1より全8話の放送を開始いたします。

*1：TBSは9月11日より

そして、このたびダブル主演として森川葵・城田優の出演が決定いたしました。森川葵が演じるのは恋を知らない女・文芸編集部の月白鹿子（26）、城田優が演じるのは端正なルックスを持ちながら恋ができない男・人気小説家の加賀屋朔（35）で、圧倒的な表現力でみるものを魅了してきた実力派女優の森川葵と、ドラマ・映画のみならずミュージカル・舞台と幅広いフィールドの第一線で活躍する城田優の最強タッグにより、情感あふれるドラマ「文学処女」の世界を表現いたします。

放送に先駆け本日公開いたしますキービジュアルは、挑発的な表情で鹿子をみつめる加賀屋と、恥じらいながら加賀屋をみつめ返す鹿子の2ショットとなっており、まるでマンガから飛び出してきたように、原作『文学処女』の世界観を忠実に再現しております。

また、主題歌は、今年でデビュー10周年を迎えるSonar Pocketの新曲「君の名前」に決定いたしました。本ドラマのために創られた“温かさとぬくもりが溢れる”ラブソングとなっており、8月8日より音楽ストリーミングサービス「LINE MUSIC」にて独占先行配信ならびにBGMキャンペーンを開始いたします。さらに、9月4日に発売されるSonar Pocket 30thシングル「君の名前」*2の初回限定盤Bには、原作『文学処女』作者の中野まや花が描きおろしたイラストのスペシャルジャケットが封入されております。また、オープニングテーマはSpecial Favorite Musicの新曲「ロングハローグッバイ」となっております。

*2：詳細はSonar Pocket公式サイトにて <http://www.sonapoke.jp/>



原作『文学処女』は、恋を知らない女・文芸編集部の月白鹿子と、恋ができない男・人気小説家の加賀屋朔の歪な関係から生まれる遅咲きの恋の様子が描かれており、2016年7月から現在まで「LINEマンガ」無料連載にて連載中です。オリジナル作品における1話あたりの閲覧数および「いいね」数で1位*3を獲得するなど、LINEマンガオリジナル作品を代表するタイトルのひとつとなっております。コミックスは現在1～3巻を発売中で、2018年9月に4巻を発売いたします。

*3：2018年7月時点

原作にも登場する、鹿子に想いを寄せる同期・望月千広や、加賀屋の過去を知るオトナの女性・有明光稀、鹿子の上司である文芸部編集長・三島皓など、ドラマをさらに彩る他キャスト・挿入歌などにつきましては、ドラマ「文学処女」公式Twitterアカウント（@bungakushojo_jp）でお知らせしてまいります。

【月白鹿子役／森川葵 プロフィール】

女優（スターダストプロモーション所属）

生年月日：1995年6月17日／出身地：愛知県／趣味：睡眠

【コメント】

インするまでに鹿子を知りたくて何度も何度も原作を読み返しました。すると鹿子のことを沢山知ることができただけでなく本当に加賀屋朔という人間に恋をしていきました。そんなまだ抱いたばかりのピュアな気持ちを込めて毎日鹿子として過ごしている日々が明るくて本当に楽しくいい撮影をしています。ぜひ放送をお楽しみにしてください。



【加賀屋朔役／城田優 プロフィール】

俳優、アーティスト（ワタナベエンターテインメント所属）

生年月日：1985年12月26日／出身地：東京都／身長：190cm

【コメント】

個人的には、初めての少女漫画原作の恋愛軸を演じさせていただくという事で、非常にワクワクしています。加賀屋先生はツンデレらしいので、どうすれば皆さんにキュンキュンしてもらえるかを監督・スタッフさんたちと日々模索中です。また、3年前の『表参道高校合唱部！』では自分の教え子の役だった森川葵さんが恋愛相手という事もあり、とても不思議なドキドキを味わっております。経験豊富な加賀屋と、恋愛初心者の鹿子のやりとりや、望月との三角関係も見どころです。加賀屋の過去にもある秘密が……。スタッフの皆さんが熟考した大人で上品なセクシーシーンもあります。実は「念願」だった恋愛ドラマ。どんな仕上がりになっているか、是非是非テレビにかじりついてご覧頂きたい作品です。



【原作『文学処女』作者／中野まや花 コメント】

森川さんは同じ愛知県出身という事と昔（新人さんの頃）私の住んでいる地方のCMに出てた頃から注目していた女優さんでした。今では色んな役をこなす有名な女優さんになっている、そんな森川さんが今回主人公の月白鹿子を演じてくださることに喜びでいっぱいです。森川さんらしい月白鹿子を楽しみにしています！また、色々な人に『文学処女』の中で一番配役が難しいと言われていた加賀屋役。最終的に決まったのが城田優さんでした。キャラの身長を上回るスペックといい、だだ漏れる色気といい、もう私個人的には大満足です！（笑）城田優さん演じる加賀屋朔がドラマの中で実際に動く姿が今から楽しみです！

【主題歌／Sonar Pocket コメント】

今回、主題歌を担当させていただくことを光栄に思います。主題歌としてドラマをサポートできるように、原作をしっかりと読んだ上で主人公の心の描写に寄り添いながら歌い上げました。ドラマ作品とともにこの楽曲もみなさんに愛していただけると嬉しいです。

【オープニング／Special Favorite Music コメント】

原作を読んでみて、恋をすることや誰かを想うことは、知らなかった自分や変わり始める世界に出会うことなのかな、ということを感じまして、そんな気持ちを込めて作りました。ドラマをご覧になるみなさまの平成最後の恋も、素敵な物語になりますように。

■ドラマ「文学処女」BGMキャンペーン

楽曲「君の名前」をLINEプロフィールのBGMに設定した画面をスクリーンショット保存し、ハッシュタグ「#文学処女_BGM」を付けてツイートすると、Sonar Pocketのサインが入ったドラマ「文学処女」ポスターが抽選1名に当たるキャンペーンを8月8日より開始いたします。

期間：8月8日（水）10:00 ～ 8月21日（火）23:59

方法：「LINE MUSIC」公式Twitterアカウント（@LINEMUSIC_JP）のフォロー、ならびに指定の内容をツイート

「LINEマンガ」は、日本のマンガ市場のさらなる発展と活性化を目指し、引き続き様々な取り組みを進めてまいります。

■ドラマ「文学処女」について

原 作：中野まや花『文学処女』（LINEマンガ）

放 送 日 時：MBS／9月 9日（日）毎週日曜 深夜0時50分～

TBS／9月11日（火）毎週火曜 深夜1時28分～

監 督：スミス（『ぼくは麻里のなか』、でんぱ組.inc、ミュージックビデオ他多数）

制 作：ソケット

主 題 歌：「君の名前」 Sonar Pocket（ワーナーミュージック・ジャパン）

オープニング：「ロングハローグッバイ」 Special Favorite Music（神宮前レコード）

公式 Twitter：@bungakushojo_jp

■マンガ『文学処女』について

タイトル：『文学処女』

作 者：中野まや花

更 新：隔週水曜日

巻 数：1～3巻発売中／4巻（2018年9月1日発売予定）

U R L：<https://line.me/R/ch/1365857945/product/periodic?id=Z00000069>（スマートフォンのみ閲覧可能）

ジャンル：少女／恋愛

内 容：恋を知らない女と、恋ができない男。歪な関係から生まれる、遅咲きの恋の話。文芸編集部の子鹿白は、未だ本当の恋も、男も知らない。しかし、ひとまわり以上も年上の人気小説家・加賀屋朔の担当編集になったことで、はじめて欲を自覚していき…



■LINEマンガについて

「LINEマンガ」は、アプリや「LINE」上で気軽にマンガ作品が楽しめるスマートフォン向け電子コミックサービスです。国内の出版社・レーベルから提供いただいているマンガのほか、「LINEマンガ編集部」が手がけるオリジナル作品を2015年7月より「無料連載」にて展開しております。それらの作品は自社レーベル「LINEコミックス」として当社発行のもと、全国の書店および各電子ストアで発売しており、これまでに25作品（電子版限定含む）を刊行しております。購入特典として当該マンガ作品の電子版コミックスをダウンロードできる点や、LINEスタンプを無料でダウンロードできる点が大きな特徴となっております。

